

大阪府立高津高等学校
大阪府立高津高等学校同窓会

100周年記念事業 パネルディスカッション

平成27年8月22日（土）

●16:30～

開会の辞／パネラーの紹介

●16:35～

<総論>

- | | | |
|--------------------------|-------|------|
| ① 学校のあゆみと現状について | _____ | 村田校長 |
| ② 100周年準備委員会の構成・合意事項について | _____ | 佐伯会長 |

<各論>

●17:00～

100周年記念事業の主要論点について

- | | | |
|-----------------|-------|-----------|
| ① 記念事業コンセプト | _____ | 佐伯会長 |
| ② 記念誌／記念映像 | _____ | 中嶋副会長 |
| ③ 式典／祝賀会 | _____ | 佐伯会長 |
| ④ 教育環境整備 | _____ | 佐伯会長 |
| ⑤ 情報発信／ITシステム整備 | _____ | 山口副会長 |
| ⑥ 寄付金募集 | _____ | 森田募金特別委員会 |

●17:35～

質疑応答

●17:45

閉会の辞



総論

①

学校のおゆみと 現状について

100年のあゆみ（一部抜粋）

「高津高校の精神」～創立から続く校長先生のエピソード、歴史とともに～

●初代校長 三澤先生

創立当初から、リベラリズムとデモクラシーが台頭する中で、大阪はもとより全国にも知られる、進取の精神に充ち溢れた新しい学校づくりに取り組まれました。たとえば、**当時の厳しい男尊女卑の風潮の中でも、複数の女性教諭を採用**されています。そして、高津高校の土台である**「自由と創造」**を提唱。

●第2代校長 羽生先生

国際関係の軍事的緊張のため、学校での軍事教練が一層強調され、学校に将校が配属される中でも、**「日新日進」のもと、自由な学校教育**に取り組まれました。また、人間性の教養の観点に立って、上級学校入学準備に没頭して、他を顧みないのではないかと思われる人が見受けられるのは、誠に遺憾である、と言及。

●高津高校としての出発

先生方は、**生徒への信頼をもとに、制服を定めず、自由服とする**など、旧制高津中学校の校風を継承。



設立以降、様々な社会変化の中で、“自由”とは何かを見つめ
新しい価値観を“創造”しながら歩み続けた100年

直近10カ年の教育行政と高津高等学校の動向

2000年

2010年

2015年

文部科学省

科学技術・理数教育の推進

SSH事業～

高大接続改革実行プラン

SGH事業～

グローバル人材の育成

大阪府教育委員会

教育改革プログラム

エルハイスクール事業

大阪の教育力向上プラン

GLHS事業～

高大接続特色ある府立高校づくり

高津高等学校

エルハイスクール認定

SSH認定

GLHS認定

今なお、先進的な取組みを進める高津高校

GLHS=グローバルリーダーズハイスクール

「豊かな感性と幅広い教養を身に付け、社会に貢献する志を持つ、知識の重要性が一層増すグローバル社会をリードする人材を育成する」
文理学科を設置した大阪府下の10校

多様な
語学研修

研究発表
～プレゼンテーション
機会の充実～

進学実績
の
向上



2018年には京阪神100人合格をめざします

SSH=スーパーサイエンスハイスクール

「将来の国際的な科学技術関係人材を育成するため、先進的な理数教育を実施する高等学校等を学習指導要領によらないカリキュラムの開発・実践や課題研究の推進、観察・実験等を通じた体験的・問題解決的な学習等を支援」する高校

問題解決
能力
の向上

プレゼンテーション
能力・表現力
の養成

次代の科学をリード
できる独創性を
持った人材の育成



2018年には、より多様な才能が集まり、交流できる環境を

□ KITEC

Koza Intensive Training of English Communication

→ネイティブスピーカーの活用



□ 多様な研修旅行（2015年度計画）

● SSH海外交流事業（5日間）

→ 韓国の高校生との共同研究

● SSHサイエンスツアー

関東（3日間）最先端科学

九州（3日間）エネルギー・火山・天文

マレーシア（5日間）都市と環境・熱帯雨林



マレーシア
第4代首相
マハティール氏
と令夫人

□ 多様な研修旅行（2015年度計画）

● SSH海外交流事業（5日間）

→ 韓国の高校生との共同研究

● SSHサイエンスツアー

関東（3日間）最先端科学

九州（3日間）エネルギー・火山・天文

マレーシア（5日間）都市と環境・熱帯雨林

● イギリス語学研修(16日間)

● 国内語学研修(3日間)



**イギリス クライスト・ホスピタル校(2014実施)
1546年開校の イギリスの超有名高校です**

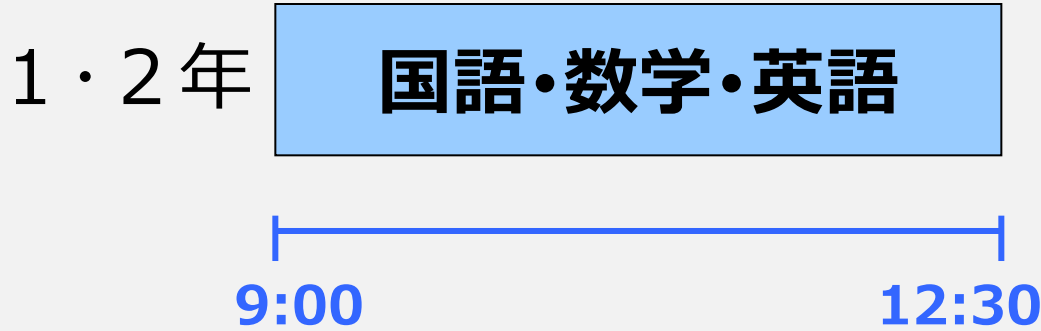


この高校の
寄宿舎で世界中の
同世代の人たちと
一緒に英語を
学びました

□ 学力を伸ばすための取組み

- ① **2学期制・一部科目半期認定制**
- ② **50分・7限授業を週3日実施**
- ③ **土曜・長期休暇・早朝放課後の講習の充実**





土曜午前は原則クラブ活動禁止

1・2年次から、たくさんの生徒が講習を受講しています

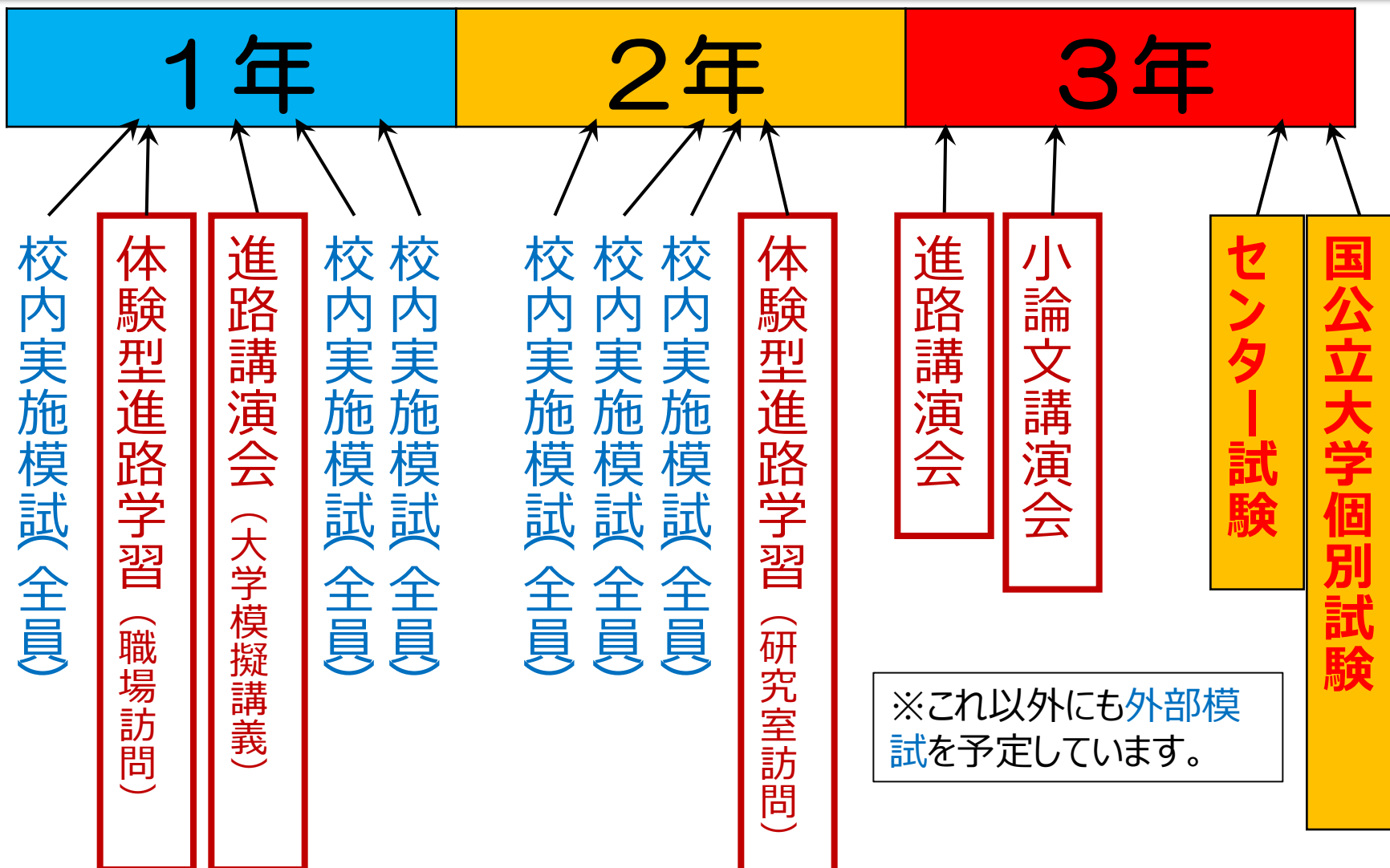


今年度入学生は、土曜講習全員参加

□ 学力を伸ばすための取組み

- ① **2学期制・一部科目半期認定制**
- ② **50分・7限授業を週3日実施**
- ③ **土曜・長期休暇・早朝放課後の講習の充実**
- ④ **数学・英語などでの習熟度別・少人数授業**
- ⑤ **進路意識を高め、人間力をアップする
さまざまな取組み**

Kozu SHINRO Program (KSP) ※抜粋



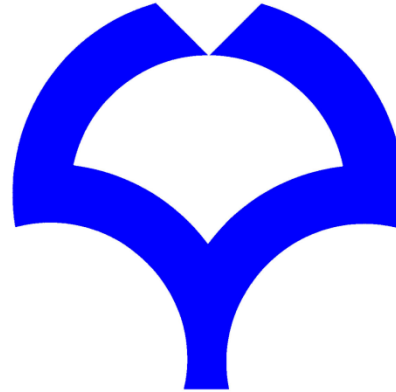
平成27年度 国公立大学の進学状況

国立大学名	進学者数
京都大学	5(2)
大阪大学	36(21)
神戸大学	29(20)
大阪教育大学	15(14)
和歌山大学	6(4)
奈良教育大学	5(1)
奈良女子大学	4(3)
その他の国立大学	23(9)
合 計	123(74)

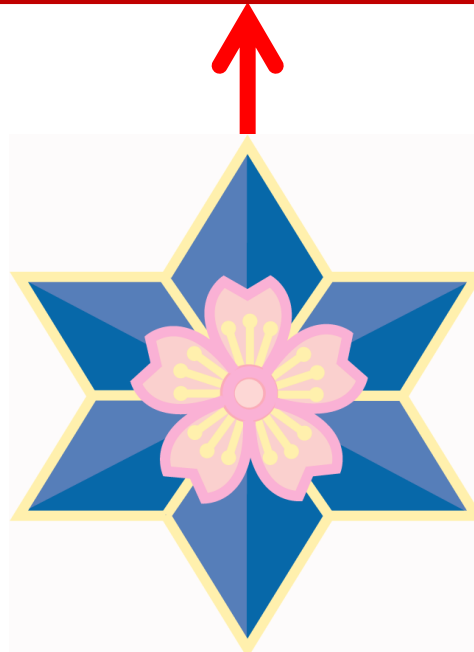
公立大学名	進学者数
大阪市立大学	38(30)
大阪府立大学	15(8)
兵庫県立大学	9(5)
滋賀県立大学	4(2)
奈良県立大学	2(2)
神戸市外国語大学	1(1)
京都府立医科大学	1(0)
その他の公立大学	6(4)
合 計	76(52)

平成27年度 私立大学の進学状況

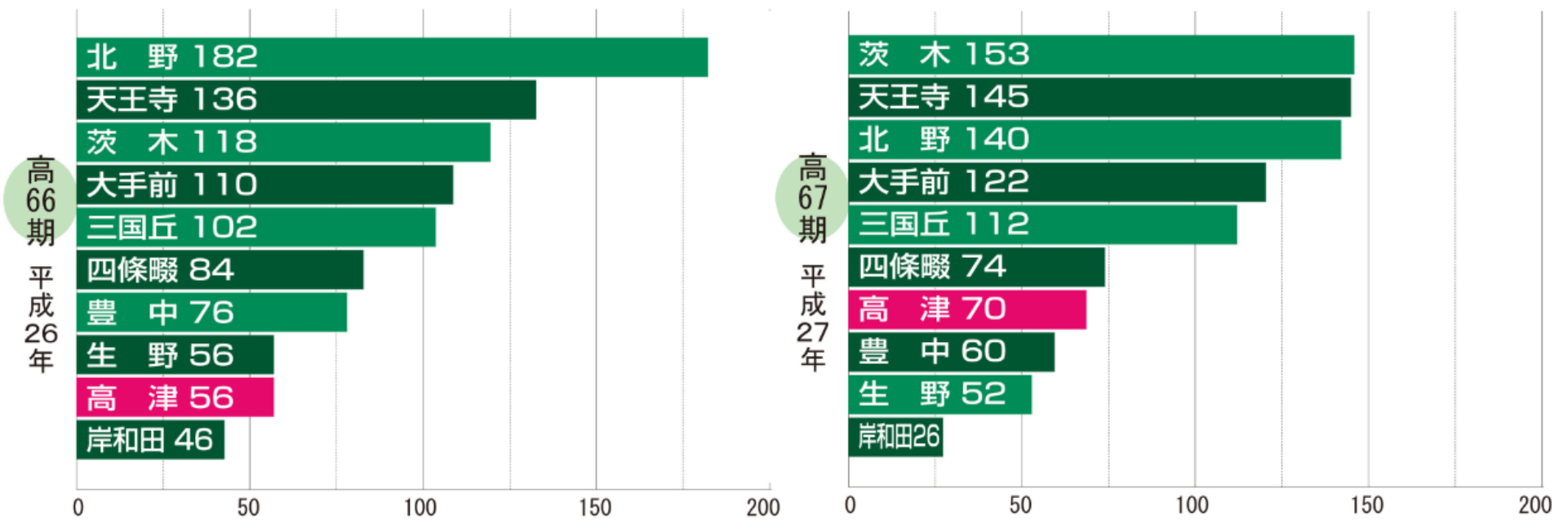
私立大学名	進学者数
関西大学	35(29)
関西学院大学	25(23)
同志社大学	21(17)
立命館大学	12(8)
近畿大学	12(5)
同志社女子大学	6(5)
武庫川女子大学	5(5)
畿央大学	4(4)
その他の私立大学	46(27)
合計	166(123)



Over 100



■ 過去2年の4大学 (東大・京大・阪大・神戸大) のGLHS合格者数一覧



具体的成果が表れ始めている



総論

②

100周年準備委員会の 構成・合意事項について

①同窓会：会員の現状

会員

34,496名

- ・旧制中学校 5,692名
- ・新制高校 27,833名
- ・現・旧教職員 971名
(本校卒業生を含む)

会報郵送可能会員

20,013名

(100%)

会費納入会員

3,748名

(18,7%)

①同窓会：同窓会則（一部抜粋）

<高津高校同窓会会則（主に幹事関係）>

目的(第2条)

- ・会員相互の交誼を厚くし母校の発展興隆に寄与し、社会の公益に貢献する。

幹事の選出・任期(第9条)

- ・同窓会員の中から選出し、任期については特に定めない。

幹事会の任務(第10条)

- ・重要な会務並びに総会提案事項を審議・決定する。

幹事会の決議（第11条）

- ・会長、副会長、会計理事、幹事の出席者の過半数で決する。

①同窓会：期幹事の現況

幹事が不在の期

高34～35期

高42～43期

高45期

高47期

高49～50期

高53～54期

幹事登録はある一方、幹事会(平成27年7月)への出欠回答が無い期

高28期

高31～32期

高39～40期

高51～52期

高55期

高59～62期

高65期

高67期

100周年準備委員会

- 発足：平成26年1月発足
- 構成：学校・同窓会・PTA・高風クラブ（PTA会長の同窓組織）

- 開催日：

第1回 平成26年1月16日

第2回 平成26年6月11日

第3回 平成26年9月4日

第4回 平成26年12月15日（専門業者の選定）

※第5回以降は、学校と同窓会が主要事項を打合せし、必要に応じPTA・高風クラブの意向を学校が確認する形態で議事を進めた。

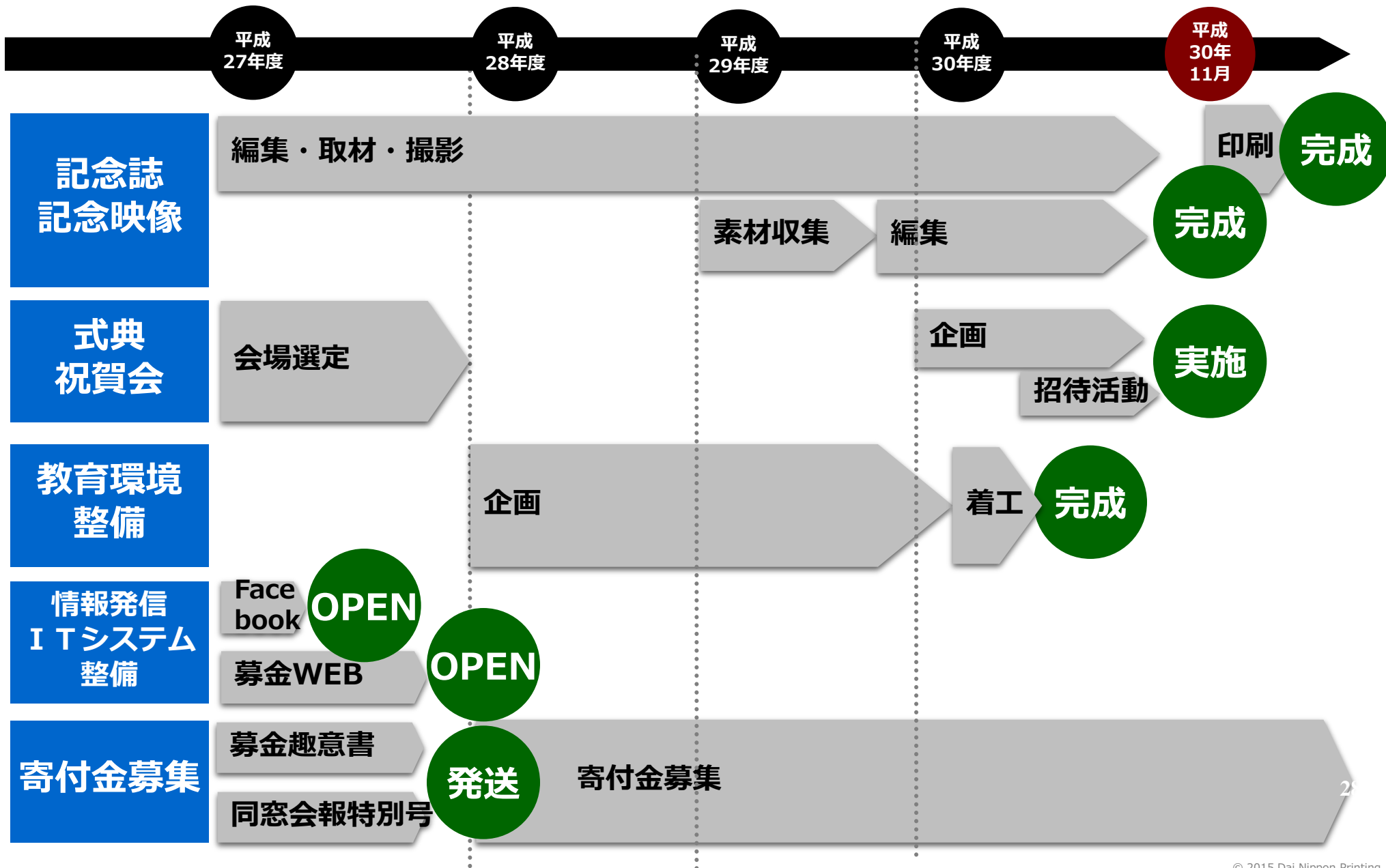
- 専門業者の選定・発注について

100周年記念事業の記念誌・式典・祝賀会・募金趣意書等を総合的に企画・運営するため、専門業者を選定し、金額上限を定め、個々の業務発注は準備委員会の合意の下で実施する。

100周年記念事業の基本的な考え方

**学校(在校生・教職員)を主体に、同窓会・PTA・
高風クラブが一丸で
100周年記念事業を推進する**

②100周年準備委員会：推進スケジュール（案）





各論

100周年記念事業の 主要論点について



各論

①

記念事業コンセプト

□めざす学校像

自由と創造

日新日進

□生徒に育みたい力

確かな
学力

生きる力

豊かな心

社会
参加力

自己実現のための学力

プレゼンテーション能力

異文化理解

社会貢献



学校、在校生の成長・発展の
推進エンジンとなる100周年記念事業へ

100周年記念事業コンセプト

もっと自由に。もっと創造。

記念誌
記念映像

式典
祝賀会

教育環境整備

寄付金

情報発信（同窓会報／HP／Facebook）

統一したコンセプトのもと、各種記念事業を展開



各論

②

記念誌／記念映像

□ **記念誌の構成（3点セット）**

- **記念誌（200頁）**
- **DVD（式典上映映像、式典の記録映像）**
- **CD-ROM（資料編）**

□ **事前申し込み制**

- **販売方法は事前申し込みとして発注する**
- **在校生等へは、無料配布を予定する**

□ 記念誌

A4判、並製本、
200頁、オールカラー

□ 記念映像

- 【1】 式典で上映する100周年“歴史”編
- 【2】 同窓生・在校生の“いま・みらい”編

歴史資産の
収集と保存

歴史
(戦争体験)
の継承

同窓生
ネットワークの
再構築

在校生参加型
の制作体制



高津高校の“伝統・校風・強み・特長”のほか、在校生や同窓生の
“今”を可視化したコンテンツを、再構築



各論

③

式典／祝賀会

平成30年11月24日（土）

□式典（Ⅰ部）14:00～

□祝賀会（Ⅱ部） 17:00～



“価値”の
再確認と共有

在校生のオーケストラ演奏
やダンス演技をはじめとした
発表の場とし、教職員・
PTA・同窓生が一体感を共
有する場とします。

“今”の共有と
“あゆみ”の
継承

記念映像の上映により、学校の
100年のあゆみと人材の層の
厚さを再確認します。
※大阪・東京の2元中継予定



“ALL高津”の価値を共有

□ 式典

会場：グランキューブ大阪

- 学校行事として、在校生全員が出席し教職員・関係者を合わせ1,500名の収容施設で実施する。
- 在校生が参画(オーケストラ演奏、コーラス、ダンス演技等)し、記念映像も上映する。
- 在校生の演奏、演技を発表するにふさわしい施設・装置等を有する会場とする。

□ 祝賀会

会場：リーガロイヤルホテル(大阪・東京)

- 過去80周年、90周年の参加実績から1,000名の収容施設で実施する。
- 式典会場に隣接した移動容易な会場で実施する。
- 東京在住の同窓生も参加できる、大阪・東京の2元中継が可能な会場とする。



各論

④

教育環境整備

教育環境整備の充実に向けて

- アクティブラーニングスペース
 - 大阪府初のアクティブラーニングスペースの設置により、多彩なコミュニケーションを通じた力の創造へ

- 各教科準備室へのエアコン設置
 - 教職員の勤務環境を改善するため、各教科準備室にエアコンを設置する。

□アクティブラーニングとは・・・？

教員による一方向的な講義形式の教育とは異なり、学修者の能動的な学修への参加を取り入れた教授・学習法の総称。学修者が**能動的に学修する**ことによって、認知的、倫理的、社会的能力、教養、知識、経験を含めた汎用的能力の育成を図る。

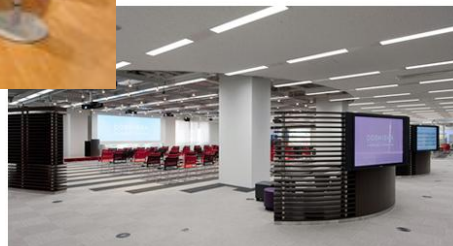
参考：文部科学省HP



アクティブラーニングを実践する空間例



※大型モニターを要しイベント等に活用可能



※フレキシブルに移動可能な机とホワイトボードを設置。少人数でのディスカッションに利用可能



大阪府初！
新しい高津をつくるクリエイティブスペース
KOZU Create Labo.



自学自習
スペース
の整備

大箱教室の
整備

同窓生・地域等
との
交流空間

SSH・GLHS
を実現する
アクティブラーニング
スペース



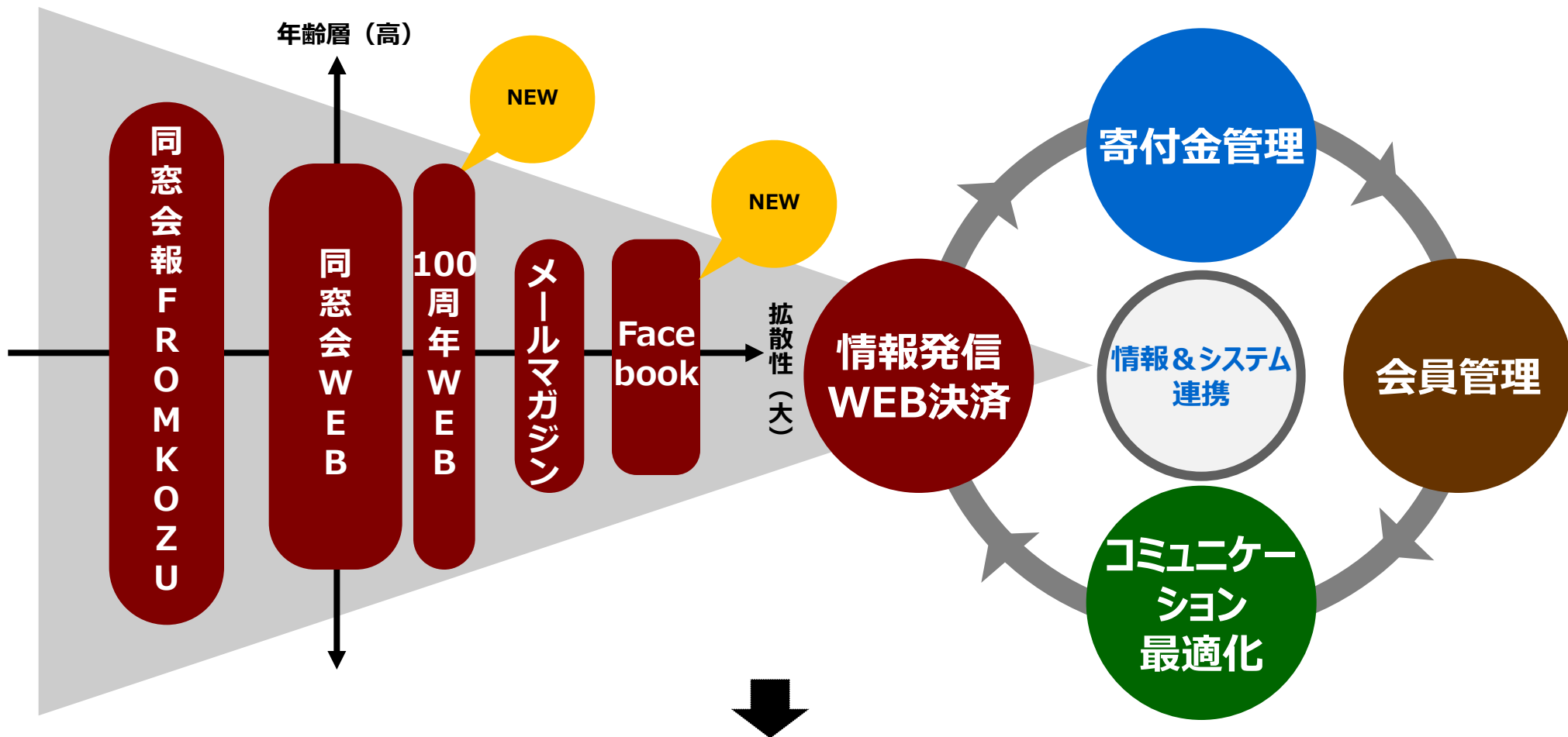
多彩なコミュニケーションを通じた新たな力の創造へ



各論

⑤

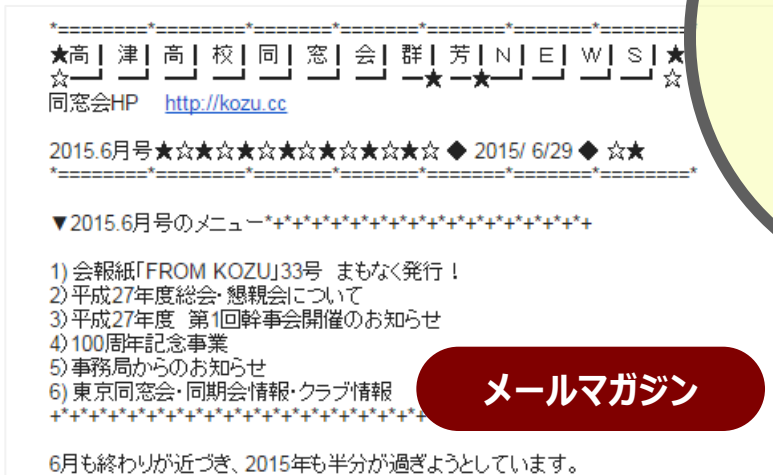
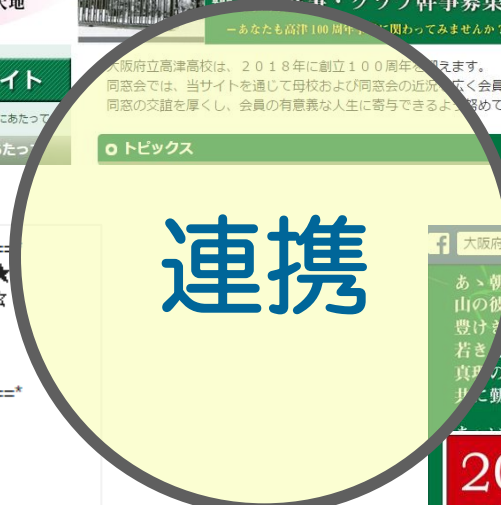
情報発信
ITシステム整備



年齢層別のコミュニケーションチャネルの整備・運用
寄付金募集体制の再構築による同窓会の活性化へ



同窓会WEB



メールマガジン



Facebook



同窓生ネットワークの活性化へ



各論⑥

寄付金募集

□ 80周年の寄付金募集結果

寄付目的

同窓会館の
耐震補強・改修

寄付目標額

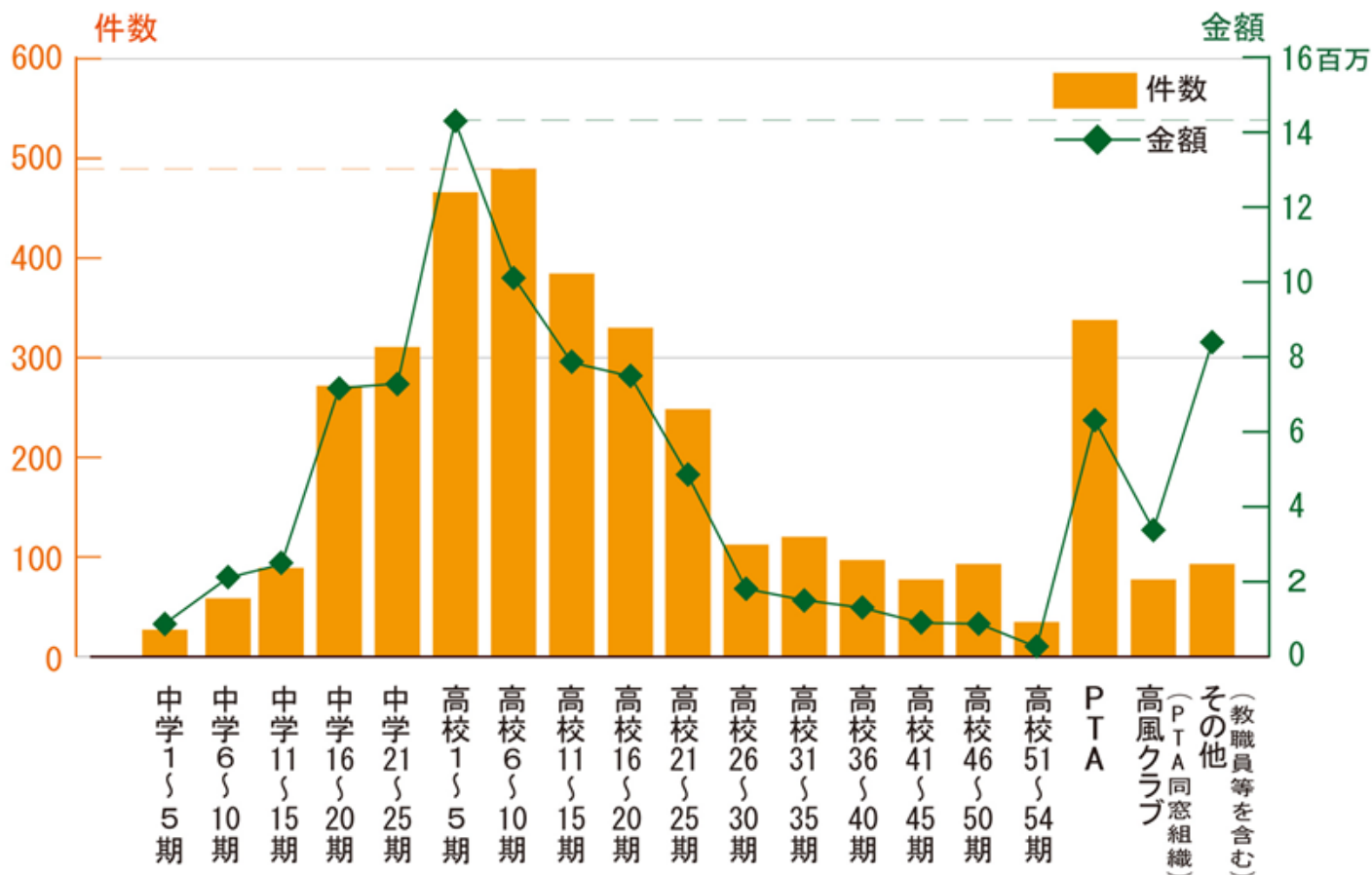
7,500万円

最終寄付額

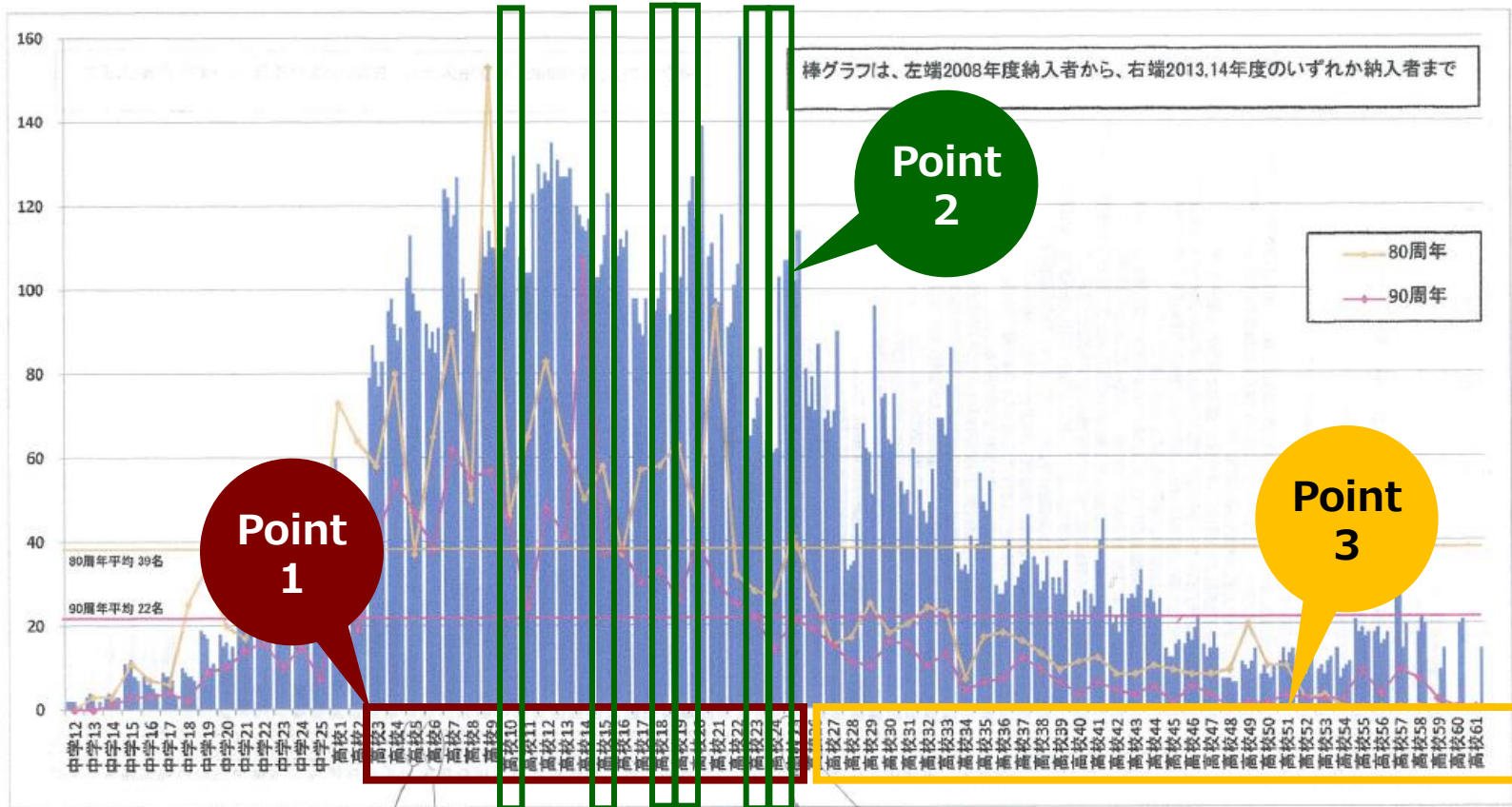
8,867万円

■ 創立80周年募金の期別集計表 ■

合計 件数 3,718件/ 金額 8,867万円



□ 100周年の寄付者ターゲット



1 ボリュームゾーンへのアプローチ強化

2 同窓会費納入者が増加傾向にある層へのアプローチ強化

3 若年層へのアプローチ強化

全世代からの共感を得る周年事業展開により、寄付金の獲得を！

寄付目的

高津高校の教育充実を目的とする

寄付目標額

1億円

寄付対象

特別寄付金5,000万円

一般寄付金5,000万円

募集期間

● 教育環境整備

- 左記を除く100周年記念事業
- 教育支援基金

平成28年4月～平成29年3月

平成28年4月～平成30年3月

創立100周年実行委員会

委員長:岡藤 正広

高風クラブ
理事長
五十嵐一嘉

PTA
会長
中川哲也

同窓会
会長:佐伯 剛
募金特別委員長:森田 秀朗

東京同窓会
会長
岡藤 正広

学校
校長
村田 徹

クラブ

期

中学
↳
高校19期

高校20期
↳
高校30期

高校31期
↳
高校67期



**“ALL高津”で
100周年記念事業の推進を！！**